



**住所** 〒547-0046 大阪市平野区平野宮町 1-8-55

**連絡先** ☎ 06-6793-5121 📠 06-6793-1059

**校長** 古川 修 **開校** 昭和 53 年度 **標準服** 有

**URL** <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j752730>

## 教育目標

「一人ひとりを大切にする教育」を進めることにより、差別を許さず、差別に立ち向かう生徒、相手の立場に立って行動できる豊かな心をもつ生徒を育成しつつ、誰一人取り残さない学力の向上を推進する。

## 重点目標

- ・人権を尊重する教育を推進し、人権尊重の精神と態度を養う。
- ・人権教育活動を通して、自尊感情を高め、ルールを守れる生徒を育成する。
- ・自ら学ぶ態度を育て、「確かな学力」の向上を図る。
- ・運動に親しみ体力向上を図り、健全な食生活を送るために必要な資質や能力を育成する。

## 教育方針

「子ども一人ひとりが輝く、笑顔あふれる学校」  
多様な教育活動を通して、自尊感情を高め、ルールを守れる生徒の育成（規範意識の向上）を図り、生徒一人ひとりが身につけるべき「確かな学力」の向上につなげる。

## 運営に関する計画

**【概要】** 一人ひとりを大切にする教育を進めることにより、人権意識を高め、相手の立場に立って行動できる豊かな心をもつ生徒の育成を図っている。いろいろな活動を通じて、生徒の規範意識は高くなってきているが、自尊感情を高めるための取組みをより一層進めなくてはならない。また、確かな学力の向上のために、授業改善をより一層進め、生徒の学習意欲向上を図らなければならない。

**【中期目標】** **【安全・安心な教育の推進】**※自尊感情を高め、ルールを守れる生徒の育成

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**※学力向上を図るため、生徒へのサポート体制を強化する。

**【学びを支える教育環境の充実】**※学習者用端末の活用を充実させる。

## 【年度目標】

### 【安全・安心な教育の推進】

#### 学校の年度目標

- ① 年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「よく当てはまる」と回答する生徒の割合を80%以上にする。
- ② 年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
- ③ 年度末の校内調査において、前年度不登校生徒の改善の割合を増加させる。
- ④ 年度末の校内調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。
- ⑤ 年度末の校内調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

#### 学校の年度目標

- ① 年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「よく当てはまる」と回答する生徒の割合を83%以上にする。
- ② 年度末の校内調査における「授業はわかりやすい」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。
- ③ 中学校チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.03ポイント向上させる。
- ④ 大阪市英語調査における CEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を40%以上にする。
- ⑤ 年度末の校内調査における「運動(体を動かす遊びも含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「よく当てはまる」と回答する生徒の割合を55%以上にする。

### 【学びを支える教育環境の充実】

#### 学校の年度目標

- ① 授業日において生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業数の80%以上にする。(ただし学校行事等、ICT活用が適さない日数を除く)
- ② 年度末の校内調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を70%以上にする。
- ③ 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」における教職員の勤務時間の上限に関する基準を満たす教職員の割合を基準1は49.7%以上、基準2は75.4%以上にする。

### 【その他:食育を含めた生活習慣と教育環境整備】

#### 学校の年度目標

- ① 食育を進め、校内調査で「給食を全部食べている・ほぼ食べている」とする回答を90%以上にする。
- ② 年度末の校内調査における「学校はいつもきれいだと思う」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。

## 校長先生からのメッセージ

本校では、「子ども一人ひとりが輝く、笑顔あふれる学校」を目標に学校づくりに取り組んでいます。

○安全で安心して、学べる環境づくり

人権教育や道徳教育、教育相談等を充実させ、いじめの未然防止に努めています。また、学校行事や生徒の自主活動、委員会活動などを通じて生徒自らが互いに協力し合い、互いに学びあえるような仲間づくりを行っています。

○誰一人取り残さない学力の向上

一人一台端末等のICT機器を活用して「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させ、基礎学力を向上させるとともに、誰もが等しく学習を受けることができるよう学習環境整備にも取り組んでいます。

R5年度「全国学力・学習状況調査」

国語	数学	英語	平均正答率(%)
61	41	36	

●結果と概要

国語は大阪府平均を7ポイント、全国平均を8.8ポイント下回る結果であった。数学は大阪府平均を9ポイント、全国平均を10.0ポイント下回る結果であった。英語は大阪府平均を9ポイント、全国平均を9.6ポイント下回る結果であった。3教科ともに大阪府・全国平均を大きく下回る結果となった。

「無解答率」についても、いずれの教科の各設問においても、ほとんどが全国平均・大阪府平均を上回っており、無解答率が高い。

●取組の成果と課題

[国語] 全国と比較して、「読むこと」領域において8.7ポイント下回っている。文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことに課題がある。

[数学] 全国と比較して、「数と式」領域で9.5ポイント、「図形」領域で9.7ポイント、「データの活用」領域で10.7ポイント下回っている。目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、説明することに課題がある。

[英語] 全国と比較して、「読むこと」「書くこと」領域でそれぞれ10.5ポイント下回っている。文章を読み取ったり、文章を書くために必要不可欠な単語力に課題がある。

R5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトル ラン(回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	29.73	26.31	41.21	50.09	72.09	7.96	193.98	19.31	39.67
女子	25.00	20.98	39.46	44.41	45.40	9.47	169.3	11.02	42.98

●結果と概要

男子では、握力・上体起こし・50m走の結果が全国・大阪市平均を上回り、それ以外の種目は下回っていた。特に長座体前屈と20mシャトルランでは大きく下回っていた。女子では、握力と立ち幅とびの結果が全国・大阪市平均を上回り、それ以外の種目は下回っていた。特に長座体前屈と50m走では大きく下回った。

令和5年度に関しては、全体的に見て男子よりも女子の方が、全国平均よりも低い結果となった。

●取組の成果と課題

体育授業時に、腕立て・腹筋・背筋・馬跳びの運動を毎時間行い基礎体力の向上をはかっていることで、握力・上体起こし・50m走・立ち幅とびの全国平均を上回る結果につながっていると感じられる。特に握力においては男女ともに全国平均を上回った。その反面、男女ともに長座体前屈と20mシャトルラン、ハンドボール投げは全国平均を大きく下回っており課題が残る。毎時間の入念なストレッチで柔軟性の向上を、持久力向上に対しては、ランニングの距離とスピードの負荷をあげていくことで結果の向上につなげていきたい。ハンドボール投げの記録向上のためには、普段の授業でボールを使う際に、丁寧な投げ方の指導が必要であると感じている。運動に親しみをもたせるような授業を工夫していき、体育授業時だけではなく、子どもたちが運動に興味を持ち体を動かすことで体力向上に努めていきたい。

♪ 学校の特色 ♪

自主活動



生徒会、部落解放研究会、三千里の会、ピュアソウルの自主活動組織があり、年間を通じて様々な活動を行い、その成果を発表しています。

・生徒会…生徒会選挙で選ばれたメンバーにより、学校行事の中心として活躍したり、学校をより良くするため日々取り組んでいます。

・三千里の会…在日韓国・朝鮮にルーツがある生徒が民族講師から文化や歴史を学ぶ「サムチョルリ」とその立場を理解し、ともに支え合う「朝鮮文化研究会」の二つの組織からなります。

・ピュアソウル…人と触れ合うボランティアサークルです。コロナの影響で2年間実施できていませんが、作業所や保育園に出かけることもあります。

・部落解放研究会…被差別部落について考える会です。文化祭では、和太鼓の演奏を行ったり、部落差別についての劇や紙芝居などを行っています。

服装選択の自由

生活環境や学校行事、地域での活動に合わせて子どもたちにそのときにふさわしい服装を選択できる力を備えさせる目的で2001年度秋より行っています。思春期を迎え、いろいろなことを考えながら大人へと成長していく中学生の段階で、服装選択の自由を通して、社会にある様々なことの一部を子どもたち自身に考えさせていくために、保護者の皆様にご協力をいただいています。

※標準服着用の日あり



🎮 部活 🎮

サッカー部(男女)、陸上部(男女)、ソフトボール部(男女)、バスケットボール部(男女)、バレーボール部(女子)、ソフトテニス部(男女)、吹奏楽部、軽音楽部、コンピューター部、美術部  
R5(2023)年度の主な成績は以下の通りです。

男子ソフトボール部	大阪府優勝大会 優勝 第72回近畿中学校総合体育大会 優勝 第45回全国中学校ソフトボール大会ベスト8
女子バスケットボール部	大阪市夏季大会 大阪市ベスト16 大阪市冬季新人戦 ブロック大会準優勝



🎓 卒業後の進学先【R5年度卒業生数138名】\*( )の数字は進学者数を示す

国公立高校等 (8)松原 (4)市岡 大阪府教育センター附属 大阪ビジネスフロンティア (3)長吉 東住吉(特選) 大阪わかば 八尾 高津 (2)成城 港南造形 東住吉(一般) 阪南 阿倍野 住吉 都島工業 住吉商業 桃谷(通信)

私立高校等 (6)浪速 (5)あべの翔学 興国 (4)阪南大学 天王寺学館 (3)桃山学院 大阪学芸 近畿大学附属 クラーク (2)金光藤蔭 大阪偕星学園 昇陽 城南学園 ルネサンス大阪 明德義塾